

## せとまちトーキュ進捗管理シート

品野 連区

## テーマ

## 防災の充実(避難所)

## 課題・問題点の背景・理由

- ・避難所の裏山が急傾斜地であり、がけが崩れたら危険
- ・洪水になった時、水野川を越えた先に避難所があり危険
- ・一部の住宅は、山があり、大雨などの災害時、避難が不可能になり、大変な状況
- ・避難場所が適正かどうか。避難場所に行くまでに危険。安全面で問題
- ・避難所の見直し

## 解決手法

## 【行政】

- ・安全な避難場所を用意する
- ・避難所までの道路の再確認

## 【地域】

- ・町内の中で避難する(八剣神社、中品野会館等)
- ・町内会・自治会との連携の更なる徹底、いかに住民に周知させるかを考える(防災に関する話し合い)
- ・独居老人の安否確認
- ・安否確認の見直し(台帳)

## 【その他】

## 関係する常任委員会

総務生活委員会  
都市活力委員会

## せとまちトーク後の経過、及び調査検討結果

### 現状把握

- ・詳細な土砂災害情報マップでは、品野台小学校の体育館は土砂災害警戒区域にぎりぎりかからない。
- ・地域交流施セントーやグランドは安全と思われる。
- ・危険度が非常に高いわけではないため、県が行う土壤改良工事に現段階でかからない。

### 避難所の変更

- ・土砂災害警戒区域にかかる場所を避難所に設定してよいかについては、厳密には建物は危険区域にかからないことと、収容人数を確保できる公共施設は他にないため、変更は現時点でできない。
- ・品野連合自治会より、中品野自治会等に調査結果を報告済です。

### 【補足】

- ・品野連合自治会より、中品野自治会等に調査結果を報告済です。
  - ・地震が発生した場合は、まず、グランドに避難し、建物の安全性が確認されたところで体育館へ避難する。
  - ・場所が不足する場合は、品野中学校や協定を締結している名古屋学院大学へ避難する。
- 大雨の際に水野川を越えて避難所に向かう件については、地震と違い予測可能なため、早めの避難と自宅等の分散避難を活用。

## せとまちトーク進捗管理シート

品野 連区

テーマ

## 防災の充実(避難所)

## 課題・問題点の背景・理由

- ・避難所の裏山が急傾斜地であり、がけが崩れたら危険
- ・洪水になった時、水野川を越えた先に避難所があり危険
- ・一部の住宅は、山があり、大雨などの災害時、避難が不可能になり、大変な状況
- ・避難場所が適正かどうか。避難場所に行くまでに危険。安全面で問題
- ・避難所の見直し

## 解決手法

## 【行政】

- ・安全な避難場所を用意する
- ・避難所までの道路の再確認

## 【地域】

- ・町内の中で避難する(八剣神社、中品野会館等)
- ・町内会・自治会との連携の更なる徹底、いかに住民に周知させるかを考える(防災に関する話し合い)
- ・独居老人の安否確認
- ・安否確認の見直し(台帳)

## 【その他】

## 関係する常任委員会

総務生活委員会  
都市活力委員会

## せとまちトーク後の経過、及び調査検討結果

- ・避難路について  
主に通学路については、修繕を行っている。資料は別添

【補足】

(避難路について) 避難場所(地震の場合)は体育館であり、目的地までの経路で問題点があれば常に修繕をし安全の確保に努める。